

こども園における自己評価

記入方法

- ・ A,B,C,Dの4段階にて評価する。該当欄に○を付ける。
- ・ 項目ごとに、取り組み状況及び課題を記述する。

- A：たいへんよい
 B：よい
 C：一部検討を要する
 D：改善を要する

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育・保育理念	(1) 理念や基本方針が職員に周知されているか		○			・ アンケートの結果より理念や基本方針が利用者に周知されていることがわかり取り組み方が適切であると感じるが、「あてはまらない」「わからない」という保護者もいるのでそこに向けてどう伝えていくか検討が必要である。 ・ 3つのゼンの月のねらいは年度初めに立てているが、園だよりで利用者に周知するだけでなく、保育者自身も三つのゼンを意識した教育・保育を行う。 ・ 一人一人を大切にし、尊重した保育ができるように、保育者間で再確認して教育・保育を行っている。
	(2) 理念や基本方針が利用者に周知されているか	○				
	(3) 理念や基本方針に基づいた教育保育が行なわれているか		○			
	(4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解をもっているか		○			
教育保育の計画	(1) 社会状況や子どもの実態、地域性を考慮し、必要に応じて教育保育課程の見直しを行っているか		○			・ 子どもたちの発達を踏まえて、その都度行事や活動の内容を話し合っって見直している。外部から講師を招き、園内で公開保育をし、その後にカンファレンスを行うことで、子ども理解を深めたり子ども主体の教育・保育についての学びを深めている。今年度は日誌についてこれまでのキッズビューの定型のものを使うのではなく、園独自のものを作り、ドキュメンテーションを盛り込んだものになっている。来年度は月案の様式も検討し、園児の特性や発達の過程に応じた指導計画となるよう作成していく。
	(2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか		○			
	(3) 子どもの生活が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか	○				
子どもの発達援助	(1) 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか		○			・ 外部より講師を招いて、昨年同様園内で公開保育を3回行いカンファレンスによってさらに子ども主体の保育・子ども理解についての学びを深めている。公開保育をする側は自分の保育に対する他の職員の意見を聞いたりカンファレンスで講評を受けたりでき、公開保育を見る側は他のクラスの保育を見ることで勉強になり、担任が発見できなかった子どもの行動に気づき、担任と共有することで、担任も子ども理解につながっている。 主体的な保育を目指して3年目、職員は次第に同じ方向を向いて保育している ・ 月1回のランチの日は、子どもの喜ぶ盛り付けや季節を感じられるようなメニューとなっている。日ごろから竹の子・トウモロコシの皮むきやさやえんどうの筋とり等食材に触れる機会を多く持っている。また、子どもたちが育てた夏野菜を使ってクッキング等も楽しんでいる。 ・ 月津の特色としてのお味見当番においては、毎年同じこととするのではなく、年々工夫して子どもと行っている。今年度は更に食事の配膳も経験し小学校へとつなげている。
	(2) 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意しているか		○			
	(3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか	○				
	(4) 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか	○				
	(5) 子どもが主体的に活動できるような、人的・物的環境が整備されているか		○			
	(6) 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか		○			
	(7) 健康安全や発達の確保を十分に図り、日々の環境を整えているか		○			
	(8) 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、発達に必要な体験を積み重ねていけるよう努めているか		○			
	(9) 子ども自身が自分を肯定する気持ちを育んでいけるよう、継続的な信頼関係が築かれているか		○			

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
	(10) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか	<input type="radio"/>				<p>・障がいのある子に関しては個別に対応しているが、子どもの状態を加配担当職員と担任間で共有し、集団の中で一緒に活動する機会も設けるなど興味のあることを存分にできるように配慮している。</p> <p>・小学校の見学や1年生の授業を見学・交流会を通して小学校への期待が持てるようにしている。また、年長児の運動会や生活発表会の練習風景を校長先生に見ていただいたり、1年生になる子供たちの様子を話し合ったりする時間を設けている。</p>
	(11) 障がいのある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか		<input type="radio"/>			
	(12) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されているか	<input type="radio"/>				
保護者に対する支援	(1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか		<input type="radio"/>			<p>・クラス懇談会では園での子どもの様子や頑張り、今興味を持っていることなどを伝え、家庭での様子や聞いたり日ごろの子育ての悩みを保護者間で話し合ったり、情報交換を共有する場となっている。年長児についてはクラス懇談の他に個人懇談を行い、就学に向けて子どもの様子を伝えたり、保護者の不安や悩み等の共通理解ができています。</p> <p>・今年度は外部の講師を招いて「パパ子育て講座」を行ったが残念ながら参加者が少なかった。子育て講座は来年度も行う予定なので、父親だけでなく母親も参加できるように「子育て講座」とし多くの保護者が参加できるように工夫したい。</p> <p>・コロナが5類に移行になり、月4～5回の園開放を行っている。2～4組の未就園児が参加し、季節の制作やベビーマッサージ、園児との交流を行っている。日ごろの子育ての悩みや情報交換の場となっている。</p>
	(2) 虐待に対応できる園内の体制（医療機関、児童相談所など専門機関との連携）の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか		<input type="radio"/>			
	(3) 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか		<input type="radio"/>			
教育保育を支える組織的基盤	(1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか	<input type="radio"/>				<p>・避難訓練について今年度は警察署の職員を招いて、不審者の訓練を行った。不審者に扮した警察職員と実際に対応してみて、対応している職員は不審者から目を離さない・対応は2人以上で行う・合言葉で避難場所は言わないなどの注意点を受けた。来年度は園内に不審者が入ってきた場合の訓練を予定している。</p> <p>また、今年度初めて引き渡し訓練を行った。事前に職員間で綿密に計画し役割分担をしたため、当日はスムーズな引き渡しができる。引き渡し後に親子で地域の防災士の方の話を聞いたり、各年齢に合わせて防災に関する保育参加を行った。先の能登半島地震を受けて、地震の際には園内を裸足で歩くことができないことが想定されるため、対策として以上児において草履を日ごろから履き避難時に備えることにした。</p> <p>・園児の出欠が担任に伝わらないことがある。また、伝わるのが遅くなることがあるため、保護者から園児の欠席を聞いたらすぐにキッズビューに入力するように全職員で共通理解を持つ。</p> <p>・子育てに不安がある時や日ごろの子どもの様子が知りたい時に担任と面談の機会を設けている。</p> <p>・現在は事務所内で面談を行っているが、相談室があるとより落ち着いて話し合いができるので、来年度は空き部屋を利用して相談室を設ける。</p>
	(2) 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか	<input type="radio"/>				
	(3) 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか	<input type="radio"/>				
	(4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか		<input type="radio"/>			
	(5) 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努めているか		<input type="radio"/>			
	(6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか		<input type="radio"/>			
	(7) 事業計画が職員に周知されているか		<input type="radio"/>			
	(8) 事業計画が利用者に周知されているか		<input type="radio"/>			
	(9) 守秘義務の遵守が全職員に周知され、守られているか	<input type="radio"/>				
	(10) 個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	<input type="radio"/>				
	(11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか		<input type="radio"/>			
	(12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか		<input type="radio"/>			
	(13) 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか		<input type="radio"/>			
	(14) 個人の評価結果に基づき、組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか		<input type="radio"/>			